

相談を受けるのは…

○スクールカウンセラー（臨床心理士）

上田千鶴・・・木曜日

○心の教室相談員

浅野利津子・・・火・水曜日

まずは予約から

予約の方法（生徒の場合）

(1) 相談申込票を使う

相談室の前に、相談申込み票とポストが置いてあります。張り紙に記載された方法で手続きしてください。

(2) 担任や他の先生を通して申し込む事もできます。

(3) 予約をしていない場合でも、火・水・木の昼休み、放課後は相談室で待っています。急な飛びこみでの相談も、できるだけ受けるので、困ったときは遠慮しないで相談室へ来てください。

相談ができる日時

毎月初めに、「相談室だより」を配布します。その月の「予定表」に、スクールカウンセラーと相談員の在校日時を載せているので、参考にしてください。

* 「相談室だより」は旭中のHPでも見ることができます。

相談室ってこんなところ

昼休みは開放しています

相談予約のない昼休みや放課後は、相談室を開放しています。とくに相談したいわけではないけれど、相談室に来てみたい人、ぜひあそびにきてください。折り紙や本などが置いてあって、くつろげますよ。

ゆったりおしゃべりでもしましょう。

秘密を守ります

相談室で聞いた話の内容は、本人の許可なく他の人に伝えたりすることはありません。

こんなことに心がけて…

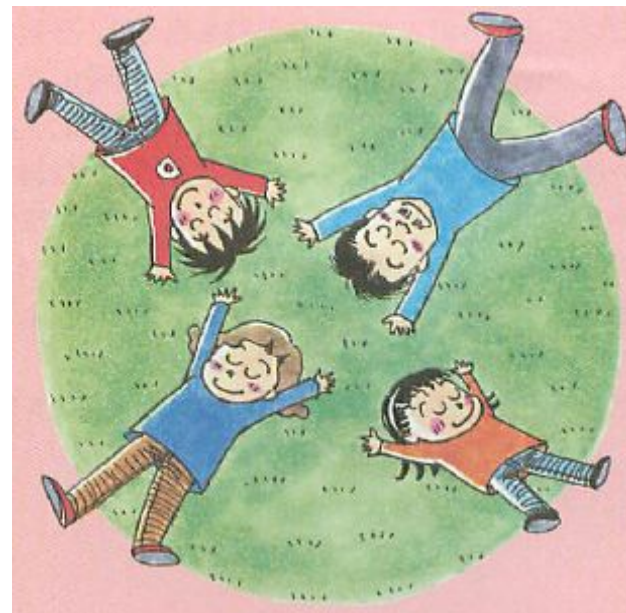
人の悩みはそれぞれです。相談した人（したい人）に対して、周りの人が興味本位で、あれこれ詮索したりすると、さらに心の傷が深くなってしまいます。

プライバシーを尊重して、お互いに気をつけましょう。

予約の状況や現在相談中かどうかは、相談室の前に表示します。突然扉を開けたりせずに、マナーを守りましょう。

相談室利用のご案内

スクールカウンセリング & 心の教室相談



平成23年度版

尾張旭市立旭中学校

生徒のみなさんへ

悩んでいませんか？

みなさんは、友達や先生、家族と関わる中で、いろいろな悩みを抱えていませんか？

悩みがないと思っている人でも、たとえば「夜ぐっすりと眠れない」「イライラする」「何をするにもやる気が出ない」「おなか痛くなったり気分が悪くなる」「人に会うのがいやでたまらない」など、身体や気分の調子がおかしい状態が続いている場合は、自分でも気づかないうちに、心の中で困ったことが起きているのかもしれません。

話をしましょう！

スクールカウンセラーは心の専門家です。そしてみなさんより、人生経験をちょっぴり多く積んでいます。友達や家族に話せないこと、人に話したけれど解決しなかったことなど、ぜひ相談室で聞かせてください。

自分のことをだれかに聞いてもらおうと、気持ちが整理できて、すっきりします。そうやって悩みを解決できていくと、これまでよりもっと、自分に自信がわいてきます。

保護者の方へ

不登校やいじめ、突然切れる行動など、中学生の時期は、心のトラブルに起因するさまざまな問題を起こしがちです。子どもたちが心に抱える重荷を、少しでも軽くするための援助が必要になってきます。

スクールカウンセラーと

心の教室相談員

旭中学校には「スクールカウンセラー」と「心の教室相談員」が配置されています。

スクールカウンセラーは「臨床心理士」の資格を持った「心の専門家」です。

心の教室相談員はボランティア経験が豊かで、また子を持つお母さんとしての立場を活かせます。

この二人がそれぞれの長所、持ち味を生かして、カウンセリングや相談活動を進めます。

カウンセリング (counseling) とは？

生活や身の上のことで悩む人を、話し合うことにより、その人が自分で解決できるように援助する活動です。

相談者が一方的にアドバイスするのではなく、自分の心の中を整理して、問題を解決していけるようお手伝いします。

お子さんの、こんなことで悩んでいませんか？

- ◆学校に関すること
学校に行けない、いじめを受けている
- ◆家庭内の悩み
家庭内暴力、家族間のトラブル
- ◆健康のこと
頭痛や腹痛、発熱が続く、拒食や過食
- ◆発達障害に関すること
広汎性発達障害、ADHD、LD といった問題をかかえている、またはそうではないかと疑われる

保護者相談・予約の方法

学校への電話で、「スクールカウンセラー（または心の教室相談員）の相談を申し込みます」と連絡してください。または、担任を通して申し込むこともできます。日時を調整し、面談の設定を行います。

電話相談

木曜日の 10～12 時の間は、スクールカウンセラーが電話による相談を受けます。旭中学校 (53-2910) へ電話をかけ、「スクールカウンセラーの電話相談希望」と伝えてください。